

工 事 番 号		部 長	課 長	係 長	検 算 者	設 計 者	
設計年度	令和 7 年度		東本通土地区画整理工事（7-7工区） 東本通土地区画整理事業 三原市本郷南四丁目・五丁目 仕様書 交付金 単市				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
土工 一式 排水構造物工 L=57m 擁壁工 L=79m 舗装工 A=235m2 構造物取壊し工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、東本通土地区画整理工事（7-7工区）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

- ・その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督職員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督職員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督職員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第5節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。
- 2 工事間調整

本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。
地権者、関連工事、電柱移設等、調整を密に図る必要があることから工事工程は監督員の指示に従うこと。
- 3 余裕工期

本工事の工期には、関連する別途工事および地元説明ならびに地権者協議による調整期間を見込んでいる。
- 4 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
- 5 施工条件

排水構造物工及び舗装工の施工については、関係権利者その他工事等の調整により分割施工になる場合がある。
舗装工（本舗装）の施工については、施工後に占用工事等による掘り返しがないよう、時期を調整すること。

第2節 公害対策

- 1 公害防止

施工方法	構造物取壊しにおいて、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。 地元から苦情が出た場合は監督員と協議すること。 粉じん防止の散水は、随時行うこと。特に構造物取壊し工・盛土工においては散水しながら施工すること。 粉じん飛散防止シートの設置について、地元及び監督職員と協議すること。設計変更の対象とする
建設機械・設備	低騒音型機械
- 2 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。 （設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

第3節 安全対策

1 店舗・住宅への出入口

工事箇所隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。
出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。

2 交通誘導警備員

以下の工事期間、交通誘導員を1（人／日）配置すること。
土工、構造物取壊し工、擁壁工、排水構造物工、舗装工

第4節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	棕本三太刀線・了木西河崎線・南中埜一丁線・国道2号
使用期間	工事施工期間
使用時間	8：30～17：00
工事中・後の処置	随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修については、監督職員と協議すること。

2 仮設道路

搬入経路	土砂運搬等の搬入経路上に水路等の障害施設がある場合は、原則として受注者が搬入できるよう対処すること。
安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	監督職員と協議すること。
維持管理内容	粉じん防止の散水は、随時行うこと。 路面補修のため補修材を必要とする場合は監督職員と協議すること。

第5節 敷地造成工（切土工等）

掘削の場所については監督職員と協議することとし、土砂の流出の無いよう、雨水排水処理を行うこと。

第6節 敷地造成工（盛土工等）

盛土の仕上げについては、土砂崩壊により水路の閉塞等が起こらないように何らかの処置を講ずること。
盛土のうち表土部分（H=0.30m）へは、良質の真砂土を用いること。
本工種については、出来形（計画高等）が管理できる不陸（整形）を含むものとする。
流用土（工事内流用）
本工事の施工により使用する盛土材は仮置場の土砂を流用するものを見込んでいる。

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第8節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 保険の付保及び事故の補償

第1節 工事保険等

- 1 受注者は、本工事において第3者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、現場管理費に見込んでいる。

第2節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 出来形管理

側溝等の永久構造物の出来形管理については座標管理とする。また、管理する座標は街区点のみでなく画地点についても管理する。なお、基準点は市が指示したものによる。

埋設された構造物の取壊しは想定断面であり、写真により断面と延長の管理をすること。設計と相違ある場合は監督職員立ち会いのもと変更の対象とする。また、舗装の取り壊しにおいても施工前に測量を実施し、監督職員に測量結果を提出すること。

第5章 工事成果

工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督職員と協議すること。
成果品の提出時期は工事完了期日の1ヶ月前を原則とすること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 障害無し	m3		700	レベル4
路体盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上	m3		2,200	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3		2,100	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁	【18-8-40BB】	m3		15	レベル4
裏込碎石	【RC-40】	m3		3	レベル4
止水コンクリート	【18-8-20BB】	m3		0.4	レベル4
プレキャスト擁壁工		式		1	レベル3
プレキャスト擁壁	【H=1200 L=2000】	m		12	レベル4
プレキャスト擁壁	【H=1700 L=2000】	m		6	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
プレキャスト擁壁	【H=1750 L=2000】	m		30	レベル4
プレキャスト擁壁	【H=1800 L=2000】	m		6	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	PU3-300A	m		20	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
暗渠排水管	VU φ 200	m		2	レベル4
暗渠排水管	VU φ 100	m		35	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水桝	落ちふた式U型側溝桝 300×300×800	箇所		1	レベル4
プレキャスト集水桝	下水桝 500型	箇所		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		30	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	Co殻(鉄筋)	m3		30	レベル4
殻処分	Co殻(鉄筋)	m3		30	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正	補足材料無し 補足材料無し	m2		165	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	RM-30 t=10cm	m2		115	レベル4
上層路盤(仮設部)	RM-30 t=10cm	m2		120	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度アスコン t=4cm	m2		115	レベル4
表層(仮設部)	再生密粒度アスコン t=4cm	m2		50	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
共通仮設費率分					

工事数量総括表

頁0 -0004

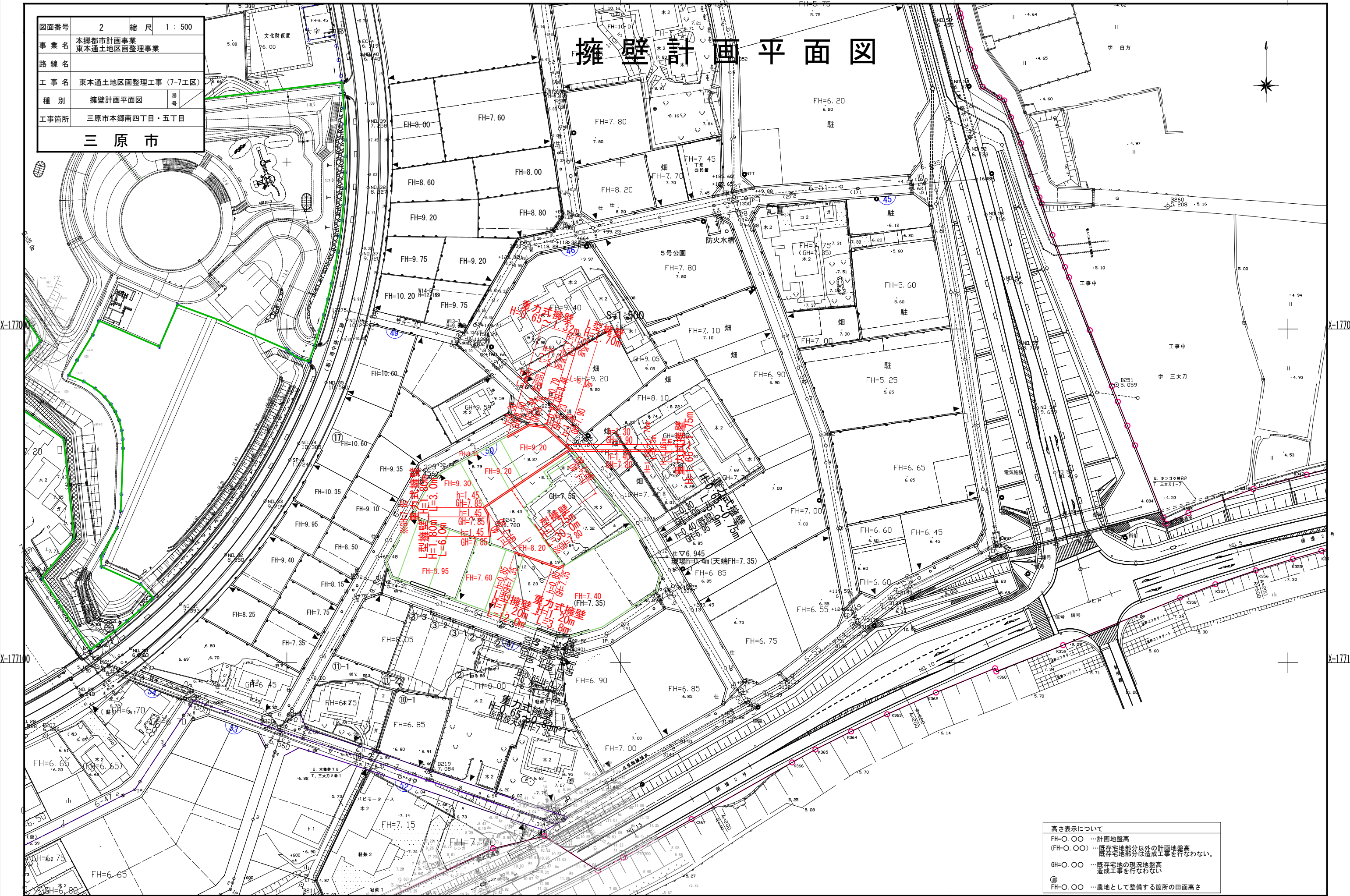
[illegible]

造 成 計 画 平 面 図



図面番号	2	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	擁壁計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

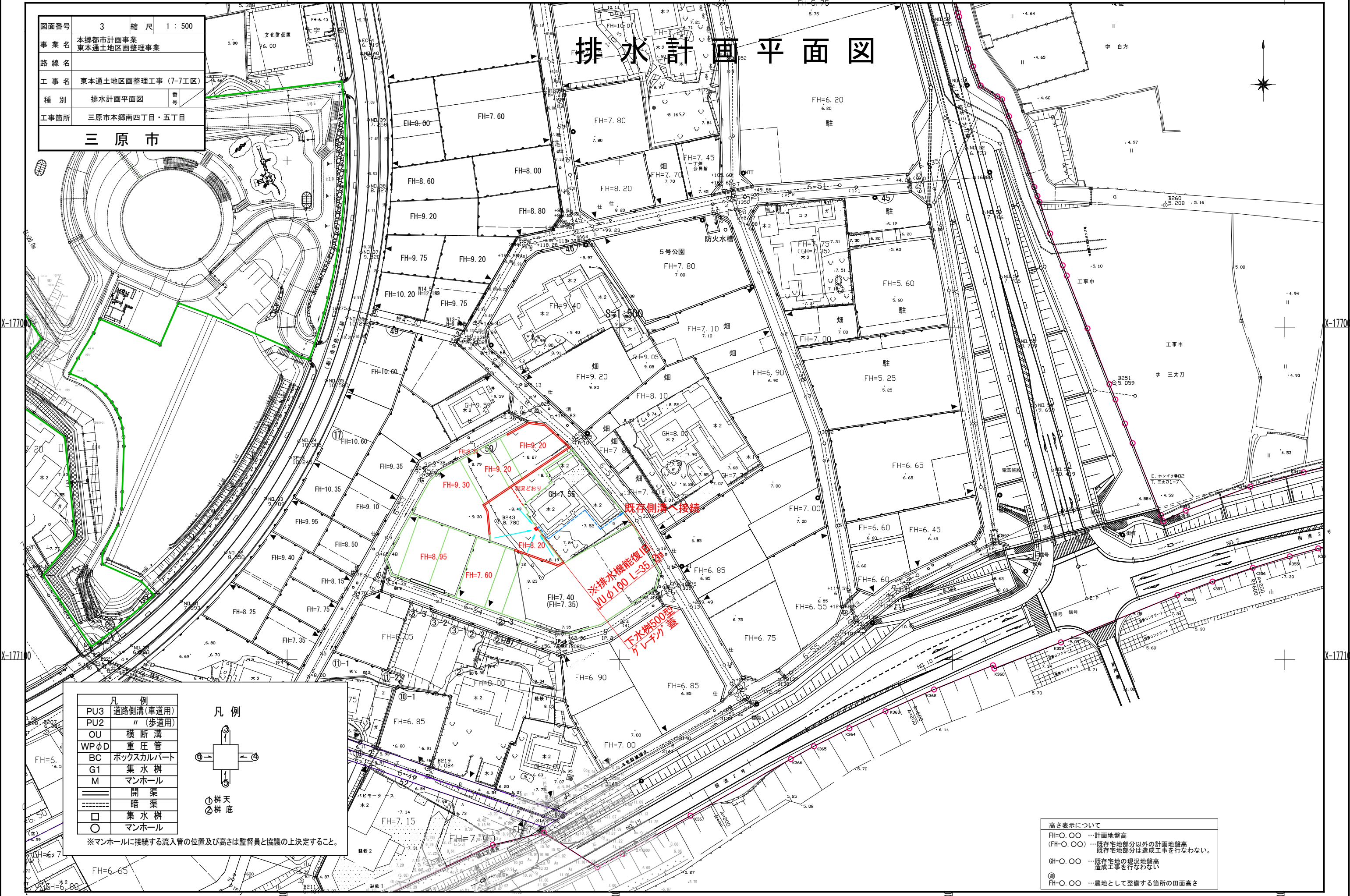
擁壁計画平面図



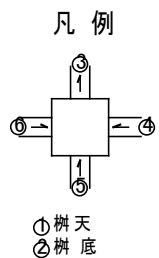
高さ表示について
FH=〇.〇〇 …計画地盤高
(FH=〇.〇〇) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行なわない。
GH=〇.〇〇 …既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行なわない
● FH=〇.〇〇 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	3	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	排水計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

排水計画平面図



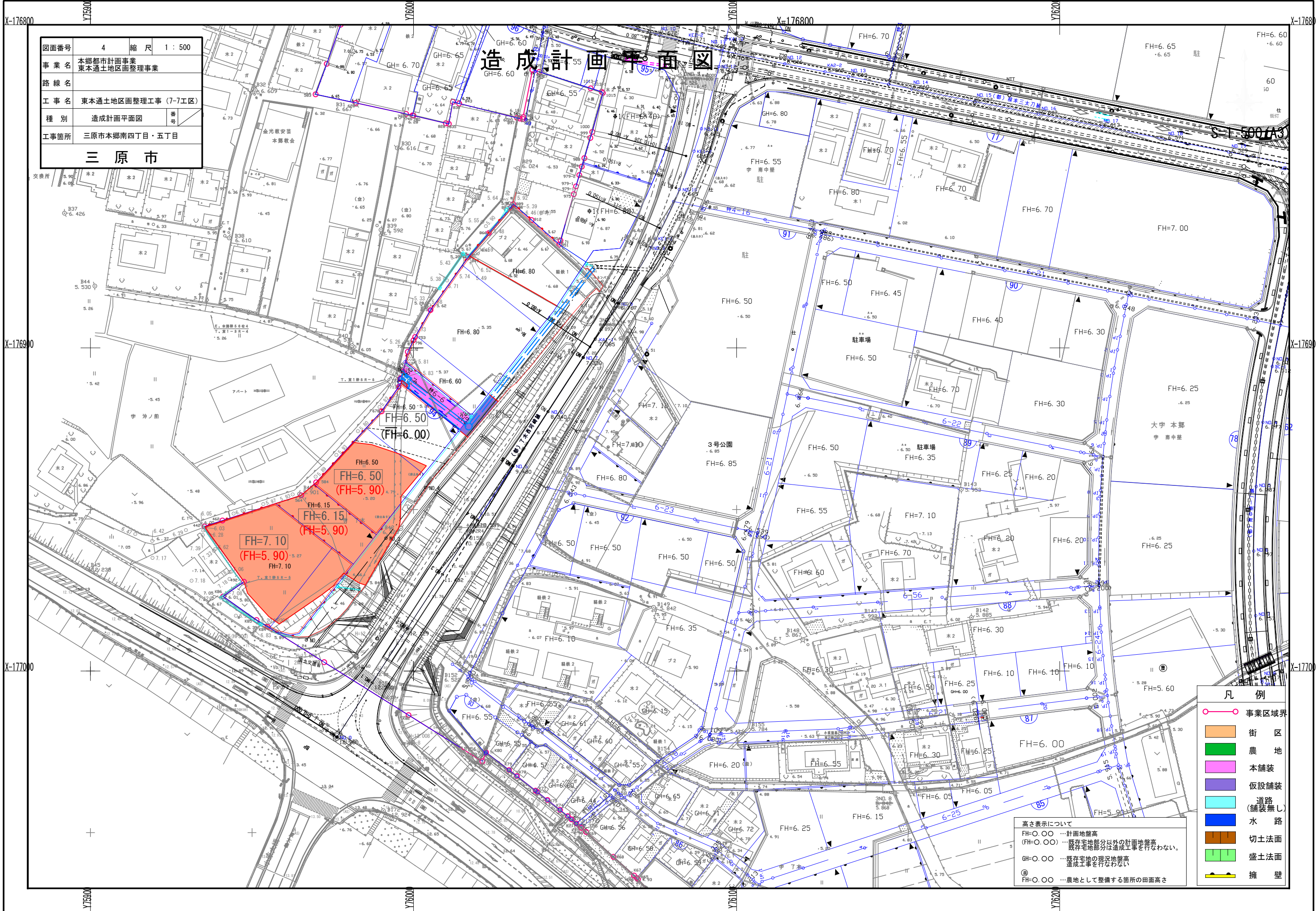
凡例	
PU3	道路側溝(車道用)
PU2	〃 (歩道用)
OU	横断溝
WPφD	重圧管
BC	ボックスカルバート
G1	集水樹
M	マンホール
==	開渠
----	暗渠
□	集水樹
○	マンホール



※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。

既存側溝へ接続
※排水機能復旧
Uφ100 L=35.20
下水機500型
グレーディング

高さ表示について	
FH=0.00	…計画地盤高
(FH=0.00)	…既存宅地部分以外の計画地盤高 既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00	…既存宅地の現況地盤高 造成工事を行わない
◎ FH=0.00	…農地として整備する箇所の田面高さ



図面番号	4	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事 (7-7工区)		
種 別	造成計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

造成計画平面図

凡例

- 事業区域界
- 街区
- 農地
- 本舗装
- 仮設舗装
- 道路 (舗装無し)
- 水路
- 切土路面
- 盛土路面
- 擁壁

高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行なわない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行なわない
◎ FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

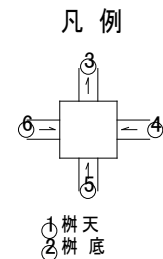
図面番号	5	縮 尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	雨水排水計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

雨水排水計画平面図



凡 例	
PU3	道路側溝(車道用)
PU2	〃 (歩道用)
OU	横 断 溝
WPΦD	重 圧 管
BC	ボックスカルバート
G1	集 水 桝
M	マンホール
====	開 渠
----	暗 渠
□	集 水 桝
○	マンホール

※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。



高さ表示について

FH=0.00	…計画地盤高
(FH=0.00)	…既存宅地部分以外の計画地盤高 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00	…既存宅地の現況地盤高 …造成工事を行わない
⑧ FH=0.00	…農地として整備する箇所の田面高さ

X-176800

Y7590

Y7600

Y7610

Y7620

X-176800

図面番号	6	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本郷土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本郷土地区画整理事業（7-7工区）		
種 別	舗装計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

舗装計画平面図

X-176900

X-176900

X-177000

X-177000

T6-6
車道舗装工
(4.0m≦W)
A=115.3m²

仮設舗装工
(W≦1.4m)
A=1.8m²

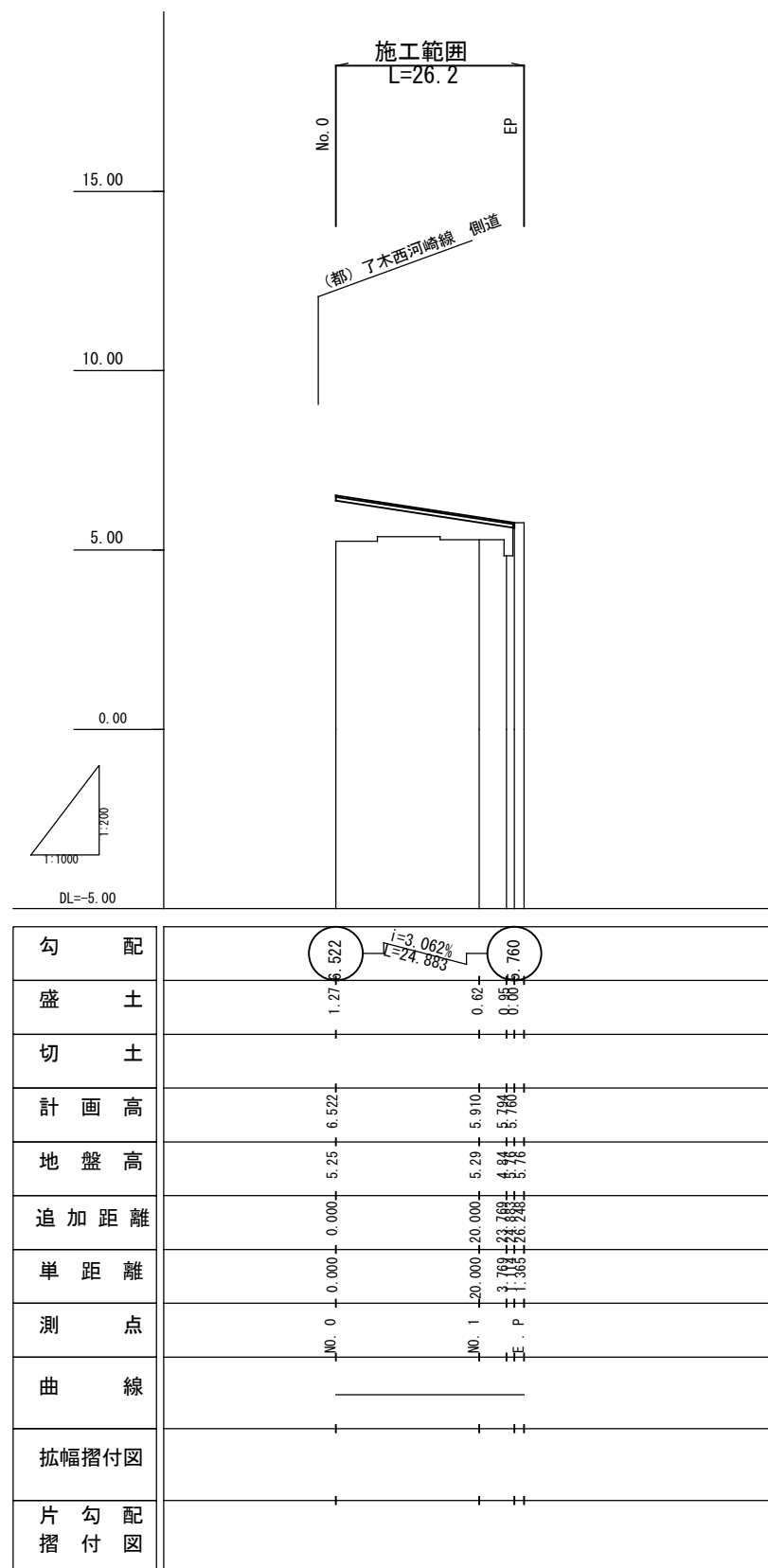
仮設路盤工
(W=1.0m)
A=70.0m²

仮設舗装工
(1.4m<W<4.0m)
A=47.9m²

高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 …造成工事を行わない
◎ FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	7	縮尺	V=1:100 H=1:500
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地地区画整理工事（7-7区）		
種別	特殊道路 6－6号縦断面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三原市			

特 殊 道 路 6-6 号 縦 断 面 図 S: V=1:100
H=1:500

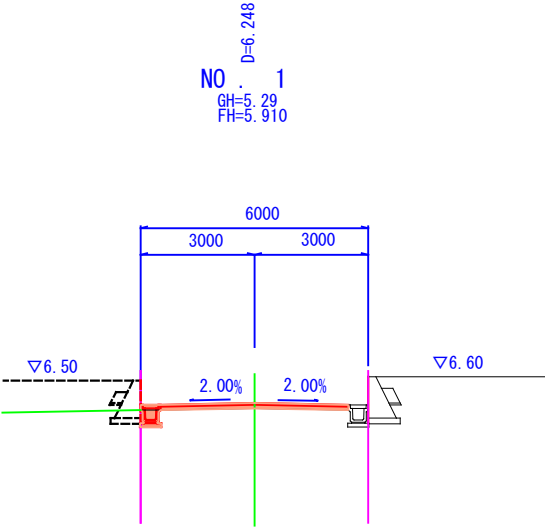


注) 地盤高はペーパーロケーションによる。

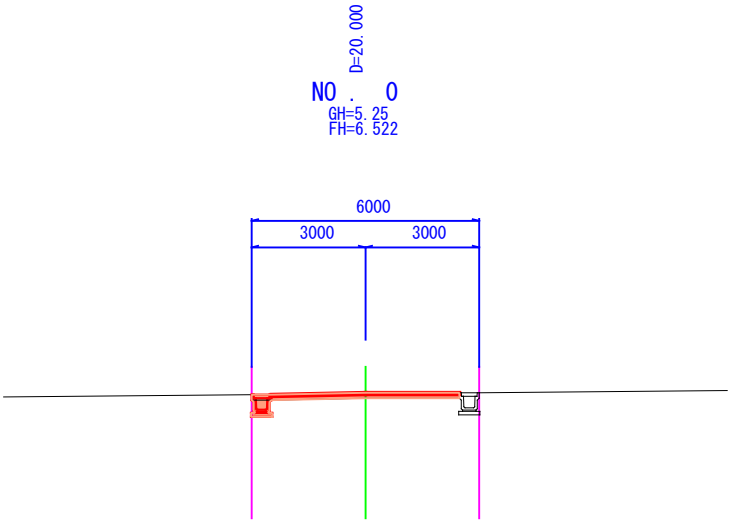
図面番号	8	縮 尺	1:100
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事 (7-7工区)		
種 別	特殊道路 6－6号横断面図	番号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

NO. 0~E. P

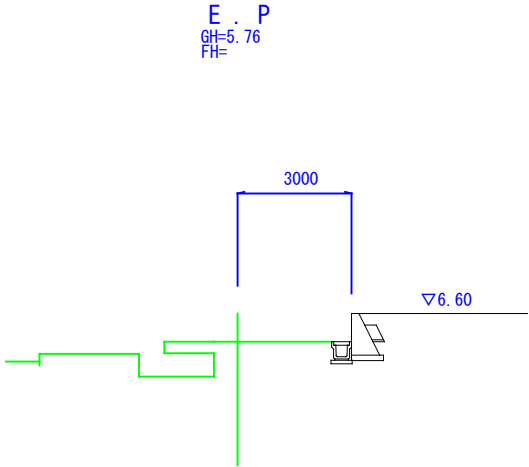
特 殊 道 路 6 - 6 号 横 断 面 図 S = 1 : 1 0 0



DL=0.00



DL=0.00



DL=0.00

注) 本計画の現況横断はペーパーロケーションであり
工事施工の際には高さを確認すること。

令和7年度

東本通土地地区画整理工事(7-7工区)

参 考 資 料

都市部土地地区画整理課

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-07.09.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 障害無し					Y1E01010101 レベル4
	700	m3			
掘削 土砂（表土） 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	640	m3			単第0 -0001 表
掘削 土砂（表土） 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	20	m3			単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	40	m3			単第0 -0002 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上	2,200	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	2,200	m3			SPK25040004 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 土砂	2,100	m3			Y1E01010302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	2,100	m3			SPK25040007 00 単第0 -0004 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	2,100	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 土砂	640	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	640	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
残土等処分	640	m3			Y1E01011003レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料	640	m3			#0041 T9003 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 土砂	90	m3			Y1E01060102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
埋戻し 土砂	50	m3			Y1E01060103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	50	m3			SPK25040020 00 単第0 -0008 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 【18-8-40BB】	15	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	15	m3			SPK25040071 00 単第0 -0009 表
裏込砕石 【RC-40】	3	m3			Y1E01060506レベル4
裏込砕石 RC-40	3	m3			SPK25040035 00 単第0 -0010 表
止水コンクリート 【18-8-20BB】	0.4	m3			Y1E01060506レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
プレキャスト擁壁工	1	式			Y1E010607 レベル3
プレキャスト擁壁 【H=1200 L=2000】	12	m			Y1E01060701レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	12	m			SPK25040077 00 単第0 -0013 表
裏込砕石 RC-40	2	m3			SPK25040035 00 単第0 -0010 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.6	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
プレキャスト擁壁 【H=1700 L=2000】	6	m			Y1E01060701レベル4
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	6	m			SPK25040077 00 単第0 -0014 表
裏込砕石 RC-40	1	m3			SPK25040035 00 単第0 -0010 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.09	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁 【H=1750 L=2000】	30	m			Y1E01060701レベル4
プレキャスト擁壁設置 基礎碎石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	30	m			SPK25040077 00 単第0 -0015 表
裏込碎石 RC-40	10	m3			SPK25040035 00 単第0 -0010 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.5	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
プレキャスト擁壁 【H=1800 L=2000】	6	m			Y1E01060701レベル4
プレキャスト擁壁設置 基礎碎石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	6	m			SPK25040077 00 単第0 -0016 表
裏込碎石 RC-40	2	m3			SPK25040035 00 単第0 -0010 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.09	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂	30	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
埋戻し 土砂	10	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0008 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 PU3-300A	20	m			Y1E01090301 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	20	m			SDT00013 00 単第0 -0017 表
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	36	枚			SDT00017 00 単第0 -0018 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 VU φ 200	2	m			Y1E01090403 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0020 表
ゴム輪受口45°・60°自在曲管(SRF) 取付管用継手,呼び径200 ゴム輪受口×差し口	2	個			TH010702 00
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.08	m3			SPK25040157 00 単第0 -0021 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.8	m2			SPK25040159 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
本体打込み式 M12(W1/2) × 50 電気亜鉛めっき	8	本			TTPCD0432 00
マンホール削孔費 2号(1種) 塩ビ管用,径200用	1	個所			TH003168 00
暗渠排水管 VU φ 100	35	m			Y1E01090403 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50 ~ 150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm	35	m			SPK25040093 00 単第0 -0023 表
90° 曲管(90ST) 副管用継手,呼び径100	4	個			TH010548 00
集水枳・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水枳 落ちふた式U型側溝枳 300 × 300 × 800	1	箇所			Y1E01090504 レベル4
プレキャスト集水枳 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK25040096 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落ちふた式U型側溝桧 T-25,呼び名300×300×800,細目 参考質量206kg	1	基			TH000994 00
プレキャスト集水桧 下水桧 500型	1	箇所			Y1E01090504 レベル4
プレキャスト集水桧 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK25040096 00 単第0 -0025 表
下水桧(本体) 呼び名500 参考質量158kg	1	基			TH001110 00
下水桧蓋(グレーチング) 500型用_普通目	1	枚			F0000000002 00
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	30	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	30	m3			SDT00033 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 Co殻(鉄筋)					Y1E01121601レベル4
	30	m3			
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK25040155 00
	30	m3			単第0 -0027 表
殻処分 Co殻(鉄筋)					Y1E01121602レベル4
	30	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費(鉄筋) 再生工場搬入					T9005 00
	76	t			
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
舗装準備工					Y1E020401 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し 補足材料無し	165	m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	165	m2			SPK25040234 00 単第0 -0028 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 t=10cm	115	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	115	m2			SPK25040237 00 単第0 -0029 表
上層路盤(仮設部) RM-30 t=10cm	120	m2			Y1E02040404レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	48	m2			SPK25040237 00 単第0 -0029 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	72	m2			SPK25040238 00 単第0 -0030 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度アスコン t=4cm	115	m2			Y1E02040409レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	115	m2			SPK25040244 00 単第0 -0031 表
表層(仮設部) 再生密粒度アスコン t=4cm	50	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	48	m2			SPK25040244 00 単第0 -0031 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚40mm	2	m2			SPK25040244 00 単第0 -0032 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	116	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
簡易支持力試験					F0000000007 00
	1	回			
サウンディング 簡易動的コーン貫入試験 JGS1433					TH003318 00
	6	m			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0017

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂（表土） 上記以外(小規模)
機械構成比： 26.01% 労務構成比： 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比： 11.10% 市場単価構成比： 0.00% 単第0 -0001 表
1
標準単価： 1,241.00000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%
労務構成比: 62.89%
標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0002 表
1
標準単価: 1,241.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0020

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 17.31%

労務構成比:

SPK25040004

施工数量20,000m3未満 障害無し

67.71%

材料構成比: 14.98%

単第0 -0003 表

1

m3 当り

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007
土量50,000m3未満

単第0 -0004 表
標準単価: 1 m3 当り
240.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

単第0 -0005 表
1
標準単価: 953.24000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0023

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

単第0 -0006 表
1
標準単価: 1,525.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,247.40000

SPK25040015 単第0 -0007 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0026

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0008 表

標準単価：¹

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.01%

労務構成比:

SPK25040071
基礎碎石有り 均しCo無し

67.93%

材料構成比:

29.06%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m3 当り
71,604.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.07%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.80%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.12%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.68%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0028

重力式擁壁

SPK25040071

单第0 -0009 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.01%

勞務構成比：

67.93%

材料構成比: 29.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

71,604.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

裏込碎石

SPK25040035

単第0 -0010 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.22% 労務構成比: 69.23% 材料構成比: 26.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,546.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.20%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.99%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0030

裹込碎石

SPK25040035

單第0 -0010 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.22% 労務構成比: 69.23% 材料構成比: 26.55% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,546.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0033

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

単第0 -0013 表

基礎砕石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

1 m 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

22.10%

材料構成比:

76.09%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

53,928.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.81%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型擁壁 H=1200	74.67%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		F0000000003 TTPT00044
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0034

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

单第0 -0013 表

基礎碎石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

機械構成比: 1.81%

勞務構成比: 22.10%

材料構成比: 76.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 53,928.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

単第0 -0014 表

基礎砕石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

1 m 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

22.10%

材料構成比: 76.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

53,928.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.81%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型擁壁 H=1700	74.67%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		F0000000004 TTPT00044
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

单第0 -0014 表

基礎碎石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

機械構成比: 1.81%

勞務構成比: 22.10%

材料構成比: 76.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 53,928.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

単第0 -0015 表

基礎砕石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

1 m 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

22.10%

材料構成比:

76.09%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

53,928.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.81%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型擁壁 H=1750	74.67%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		F0000000005 TTPT00044
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0038

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

单第0 -0015 表

基礎碎石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

機械構成比: 1.81%

勞務構成比: 22.10%

材料構成比: 76.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 53,928.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

単第0 -0016 表

基礎砕石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

1 m 当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比:

22.10%

材料構成比:

76.09%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

53,928.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.81%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型擁壁 H=1800	74.67%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		F0000000006 TTPT00044
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0040

プレキャスト擁壁設置

SPK25040077

单第0 -0016 表

基礎碎石有り 均しCo有り

擁壁(各種)

機械構成比: 1.81%

勞務構成比: 22.10%

材料構成比: 76.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m 当日
53,928.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

蓋版

SDT00017

單第0 -0018 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0019 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管
据付 直管 200 ~ 400mm
機械構成比: 0.00%

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm
労務構成比: 16.42%

材料構成比: 83.58%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0020 表

1
標準単価:

m 当り
5,064.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=66 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0021 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK25040159

単第0 -0022 表

小型構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：9,147.60000

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		44.28%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.82%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.86%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

51.18%

材料構成比:

48.82%

市場単価構成比:

0.00%

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm

単第0 -0023 表

1
標準単価:

m 当り
837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径100(114×3.1)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0402 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=60 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0048

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0024 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0049

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0024 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比：

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,206.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0025 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

労務構成比:

80.75%

材料構成比:

4.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,360.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.21%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0051

プレキャスト集水桝

SPK25040096

单第0 -0025 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

勞務構成比：

80.75%

材料構成比: 4.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,360.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0026 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0027 表
1
標準単価: 1,369.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0054

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0028 表

1
標準単価： 174.53000
m2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0055

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0028 表

標準単価：¹

m2 当り
174.53000

機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86% 材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00%

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0029 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0057

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0029 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1 m2 当り 637.83000

全仕上り厚100mm 1層施工

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0030 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0059

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0030 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0031 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0061

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0031 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0062

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0032 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0063

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0032 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚40mm

1

1

2,891.10000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.17%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)			B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)							

7-7工区

工 事 数 量 内 訳 書

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	合計 数量	設計 数量	備 考	
施設撤去工								
	構造物取壊し工	コンクリート取壊し	鉄筋 機械	m ³	30.2	30	了木西河崎線:14m ³ その他:16m ³	
		穀運搬処理	鉄筋コンクリート	t	76.1	76	了木西河崎線:36t その他:40t	
敷地造成工								
	掘削工	表土すきとり	耕土 小規模	m ³	640.7	640		
	掘削工	表土すきとり	耕土 小規模 再利用	m ³	22.9	20		
	掘削工		土砂 小規模	m ³	44.8	40		
	盛土工	流用土路体	4.0≦W	m ³	2,228.1	2,200		
	搬出土	運搬処分	粘性土 耕土	m ³	640.7	640		
	搬入土	積込運搬	土砂 仮置土	m ³	2,145.9	2,100		
擁壁工								
	作業土工	床掘	土砂 小規模	m ³	88.7	90		
		埋戻	良質土 小規模	m ³	50.8	50		
		基面整正	土砂	m ²	92.6	90		
	現場打擁壁工	重力式擁壁(宅地)	平均H=1.0m~2.0m					
		コンクリート	重力式擁壁	m ³	15.4	15		
		裏込碎石	RC-40	m ³	3.3	3		
		止水コンクリート	σ CK=18N/mm ²	m ³	0.4	0.4		
		型枠	均し用	m ²	1.4	1		
	プレキャストL型擁壁	H=1200	q=10kN/m ² (宅認)	m	12.0	12	裏込碎石:2m ³ 止水Co:0.2m ³ 、0.6m ²	
	プレキャストL型擁壁	H=1700	q=10kN/m ² (宅認)	m	6.0	6	裏込碎石:1m ³ 止水Co:0.09m ³ 、0.3m ²	
	プレキャストL型擁壁	H=1750	q=10kN/m ² (宅認)	m	30.0	30	裏込碎石:10m ³ 止水Co:0.5m ³ 、2m ²	
	プレキャストL型擁壁	H=1800	q=10kN/m ² (宅認)	m	6.0	6	裏込碎石:2m ³ 止水Co:0.09m ³ 、0.3m ²	
雨水排水設備工								
	作業土工	床掘	土砂 小規模	m ³	27.1	30		
		埋戻	良質土 小規模	m ³	11.4	10		
		基面整正	土砂	m ²	36.6	40		
	側溝工	道路側溝 PU3	車道用 B300-H300	m	20.0	20	Co蓋:36枚 グレーチング蓋:2枚	
	管渠工	硬質塩化ビニル管	VU φ 200	m	1.6	2		
		45°自在曲管	呼び径φ 200	個	2	2		
		補強コンクリート	□600	ヶ所	1	1		
		硬質塩化ビニル管	VU φ 100	m	35.2	35		
		90°曲管	呼び径φ 100	個	4	4		
	集水柵工	落ち蓋式U型側溝柵	B500-H800	ヶ所	1	1	グレーチング蓋:1枚	
		下水柵	500型	ヶ所	1	1	グレーチング蓋:1枚	
舗装工								
	アスファルト車道舗装工	特殊道路 W=6.0m						
		不陸整正	補足材料無し	m ²	165.0	165		
		路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm	m ²	115.3	115		
		表層	再生密粒度アスコン(13) t=4cm	m ²	115.3	115		
	仮設舗装工	路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm	m ²	47.9	48		
		表層	再生密粒度アスコン(13) t=4cm	m ²	47.9	48		
		路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm W≦1.4m	m ²	1.8	2		
		表層	再生密粒度アスコン(13) t=4cm W≦1.4m	m ²	1.8	2		
	仮設路盤工	路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm W=1.0m	m ²	70.0	70		

[illegible]

取壊し集計表

種 別	延長 (m・ヶ所)	コンクリート取壊し(無筋)		コンクリート取壊し(鉄筋)		石積取壊し		グレーチング蓋撤去		縞鋼板撤去		殻運搬処理(無筋)		殻運搬処理(鉄筋)		石材運搬処理		鋼材運搬処理	
		単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量
		(m ³ /m)	(m ³)	(m ³ /m)	(m ³)	(m ³ /m)	(m ³)		(m)		(m・枚)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)
水路-1(都)	27.0			0.53	14.3									1.33	35.9				
水路-1	19.5			0.53	10.3									1.33	25.9				
擁壁-1	19.0			0.14	2.7									0.35	6.7				
擁壁-2	42.0			0.07	2.9									0.18	7.6				
合計					30.2										76.1				

数量計算書

水路-1

10m当り

[illegible]

数量計算書

擁壁-1

10m当り

[illegible]

数量計算書

擁壁-2

10m当り

[illegible]

(都)了木西河崎線

[illegible]

延 長 調 書

[illegible]

延 長 調 書

[illegible]

敷地造成工(その他)

数量総括表

[illegible]

土量計算全体集計表(その他)

項 目		掘 削				盛 土		床堀		埋戻	計	表土 (耕土)	表土 (再利用)
		土砂	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	路床	路体	土砂	軟岩Ⅰ	C,D			
		0.90	1.15	1.20	1.25	1.00	1.00	0.90	1.15	1.00			
敷地造成工													
	その他(94街区)						-1,786.8				-1,786.8	526.9	
	その他(50街区)	44.8					-441.3				-396.5	113.8	22.9
構造物土工													
	その他(特道排水工)							12.6		-7.3	5.3		
	その他(50街区排水工)							14.4		-4.1	10.3		
	その他(50街区擁壁工)							88.7		-50.8	37.9		
計		44.8	0.0	0.0	0.0	0.0	-2,228.1	115.7	0.0	-62.2	-2,129.8	640.7	22.9
変化率考慮後		40.3	0.0			0.0	-2,228.1	104.1	0.0	-62.2	-2,145.9		

144.4

-2,290.3 ↑不足土

街区土工集計表

街区番号	土 量			
	切土量	盛土量	化粧土	盛土量計
	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ³)
94街区		1,786.8		1,786.8
50街区	44.8	441.3		441.3
小計	44.8	2,228.1		2,228.1
合計	44.8	2,228.1		2,228.1

街区土工集計表

街区番号	安定処理工			表土すきとり		
	表土改良	道路部数量	表土改良計	表土すきとり	表土すきとり	表土すきとり計
	t=0.3m	t=0.3m	t=0.3m	t=0.3m	t=0.1m	
	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ³)	(m ³)
94街区				526.9		526.9
50街区				136.7		136.7
				内、22.9再利用		
合計				663.6		663.6

[illegible]

50街区 土量計算書(地均計算)

[illegible]

擁壁工(その他)

数量総括表

種 別	単位	規 格				計
作 業 土 工			重力式	L型		
床 掘	m ³	土砂	擁壁数量計算表(宅地)調書より	22.1 + 66.6	88.7	
埋 戻	m ³	D、良質土	擁壁数量計算表(宅地)調書より(重力)	12.4	12.4	
埋 戻	m ³	C、良質土	L型作業土工より	38.4	38.4	
基 面 整 正	m ²		擁壁数量計算表(宅地)調書より	22.1 + 70.5	92.6	
現 場 打 擁 壁 工						
重 力 式 擁 壁 (宅 地)						
平均H=1.0m~2.0m						
コ ン ク リ ー ト	m ³	重力式擁壁	15.35		15.35	
裏 込 砕 石	m ³	RC-40	3.3		3.3	
止 水 コ ン ク リ ー ト	m ³	σ _{CK} =18N/mm ²	0.38		0.38	
型 枠	m ²	均し用	1.4		1.4	
プレキャストL型擁壁工						
プレキャストL型擁壁	m	H=1200		12.0	12.0	
プレキャストL型擁壁	m	H=1700		6.0	6.0	
プレキャストL型擁壁	m	H=1750		30.0	30.0	
プレキャストL型擁壁	m	H=1800		6.0	6.0	

重力式擁壁（宅地）延長総括表

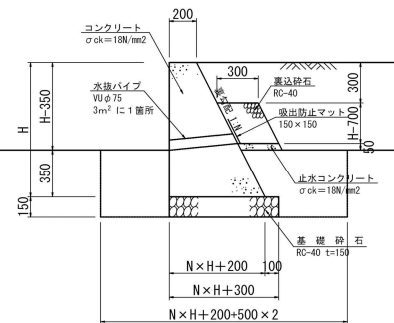
街 区 番 号	高 さ（平均）	延 長	摘 要
50	1.15	24.6	
合計		24.60	

重 力 式 擁 壁 延 長 調 書

街区番号	50						
番 号	高 さ	延 長	摘 要	番 号	高 さ	延 長	摘 要
	0.65 ～ 0.79	7.40	5.3280				
	0.79 ～ 1.14	5.00	4.8250				
	1.14 ～ 1.32	2.00	2.4600				
	1.65 ～ 1.75	2.30	3.9100				
	1.75 ～ 1.75	1.10	1.9250				
	1.80 ～ 1.80	3.0	5.4000				
	1.20 ～ 1.20	3.8	4.5600				
合 計	1.15	24.6	28.4080	合 計			

擁壁(宅地)床掘高さ根拠調書

街区	画地 番号	現況高さh0(m)				計画高さh1(m)下側				計画高さ h2(m) 上側	基礎下面 高さh3= h2-H- h5(m)	標準 床堀 高さ (m)	床堀 検討 h6= h0-h3	土工の有無 ○:標準 △:部分 ー:無し	決定 床堀 高さh7 (m)	擁壁見高h=h2-h1(m)				擁壁 種類	基礎高さ (m)h5	擁壁高さH1=h+0.35(m) (見高2m以上はH1=h+0.45)				擁壁決定 H=H1(m) L型は 0.25ピッチ	延長 (m)	備考	
		起点	～	終点	平均	起点	～	終点	平均							起点	～	終点	平均			起点	～	終点	平均				
重力式擁壁														※h6が(-)の場合は、土工を計上しない。															
50		8.90	～	8.76	8.830	8.90	～	8.76	8.830	9.20	8.330	0.500	0.500	○	0.500	0.30	～	0.44	0.370	重力式 1.0以下	0.15	0.65	～	0.79	0.720	0.720	7.40	裏勾配1:0.50	
50		8.76	～	8.41	8.585	8.76	～	8.41	8.585	9.20	8.085	0.500	0.500	○	0.500	0.44	～	0.79	0.615	重力式 1.0以下	0.15	0.79	～	1.14	0.965	0.965	5.00	裏勾配1:0.50	
50		8.41	～	8.23	8.320	8.41	～	8.23	8.320	9.20	7.820	0.500	0.500	○	0.500	0.79	～	0.97	0.880	重力式 1.0以下	0.15	1.14	～	1.32	1.230	1.230	2.00	裏勾配1:0.50	
50		7.90	～	7.80	7.850	7.90	～	7.80	7.850	9.20	7.350	0.500	0.500	○	0.500	1.30	～	1.40	1.350	重力式 1.0以下	0.15	1.65	～	1.75	1.700	1.700	2.30	裏勾配1:0.55	
50		7.80	～	7.80	7.800	7.80	～	7.80	7.800	9.20	7.300	0.500	0.500	○	0.500	1.40	～	1.40	1.400	重力式 1.0以下	0.15	1.75	～	1.75	1.750	1.750	1.10	裏勾配1:0.55	
50		7.85	～	7.85	7.850	7.85	～	7.85	7.850	9.30	7.350	0.500	0.500	○	0.500	1.45	～	1.45	1.450	重力式 1.0以下	0.15	1.80	～	1.80	1.800	1.800	3.00	裏勾配1:0.55	
50		7.35	～	7.35	7.350	7.35	～	7.35	7.350	8.20	6.850	0.500	0.500	○	0.500	0.85	～	0.85	0.850	重力式 1.0以下	0.15	1.20	～	1.20	1.200	1.200	3.80	裏勾配1:0.50	
小計																											24.60		
重力式擁壁計																											24.60		
擁壁合計																											24.60		

[illegible]

L型擁壁作業土工集計表

	延長 (m)	床掘 (m³)		埋戻 C (m3)		埋戻 D (m3)		基面整正 (㎡)	
		単位数量	延長×単位数量	単位数量	延長×単位数量	単位数量	延長×単位数量	単位数量	延長×単位数量
プレキャストL型擁壁 (宅地)									
H=1.20	12.0	1.10	13.2	0.60	7.2			1.10	13.2
H=1.70	6.0	1.60	9.6	1.00	6.0			1.30	7.8
H=1.75	30.0	1.20	36.0	0.70	21.0			1.35	40.5
H=1.80	6.0	1.30	7.8	0.70	4.2			1.50	9.0
合計			66.6		38.4				70.5

プレキャストL型擁壁延長総括表

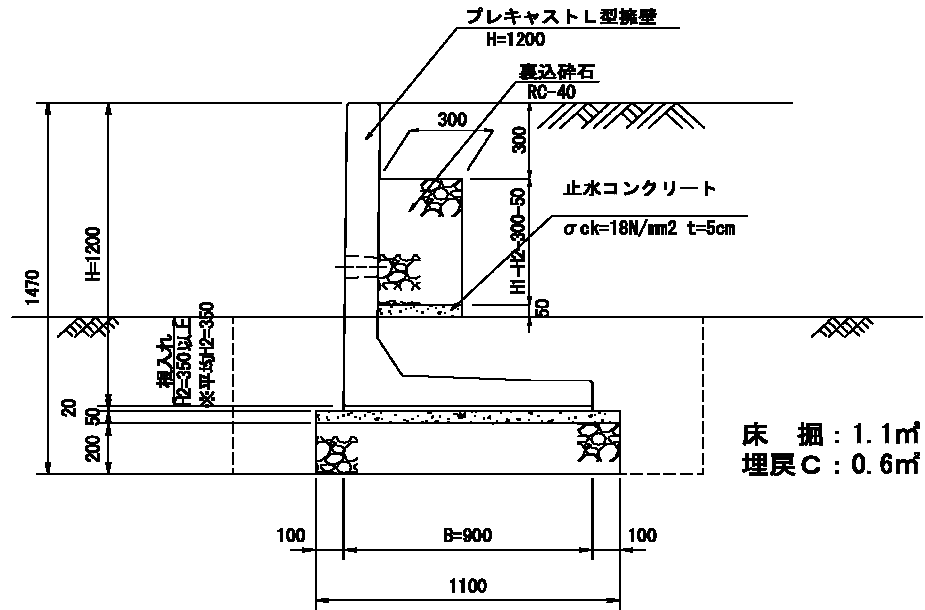
[illegible]

プレキャストL型擁壁延長調書

[illegible]

L 型 擁 壁 数 量 計 算 書

(H=1200)

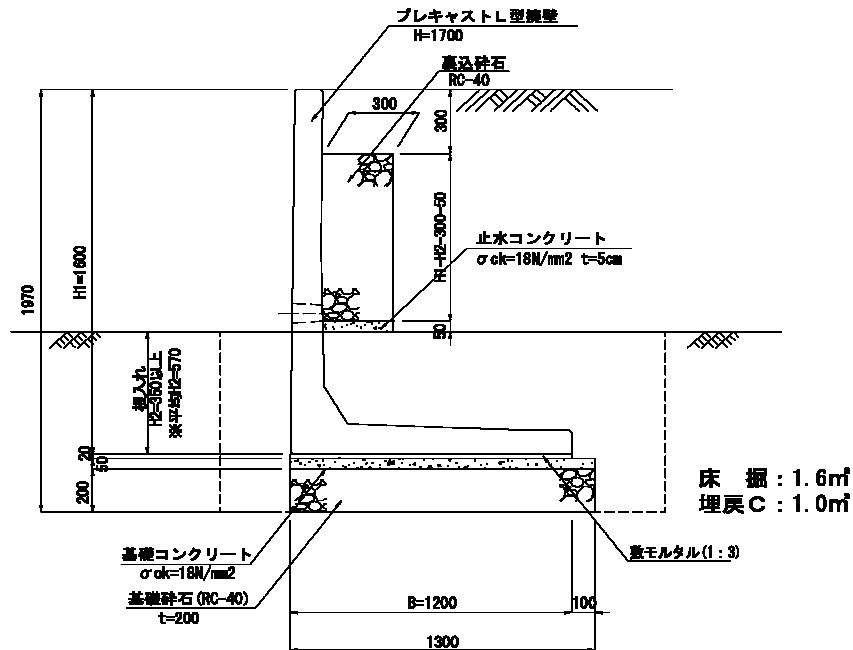


L= 12.0
(延長総括表より)

名 称	規 格	算 式	単位	10m当り 数 量	延 長	数 量
プレキャストL形擁壁	H=1200	10.0/2.0	m (本)	10.0 (5.0)	12.0	6
敷モルタル	1 : 3	0.90*0.02*10.0	m³	0.18	〃	0.22
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm²	1.10*0.05*10.0	m³	0.55	〃	0.66
基礎砕石	RC-40, t=200	1.10*10.0	m²	11.05	〃	13.3
裏込砕石	RC-40	(H2平均) (1.20-0.35-0.30-0.05)*0.30*10.0	m³	1.50	〃	1.8
止水コンクリート	σ ck=18N/mm²	0.30*0.05*10.0	m³	0.15	〃	0.18
床 掘	土砂	1.1*10.0	m³	11.0	〃	13.2
埋 戻	C、良質土	0.6*10.0	m³	6.0	〃	7.2
基面整正	土砂	1.10*10.0	m²	11.0	〃	13.2

L 型擁壁 数量計算書

(H=1700)



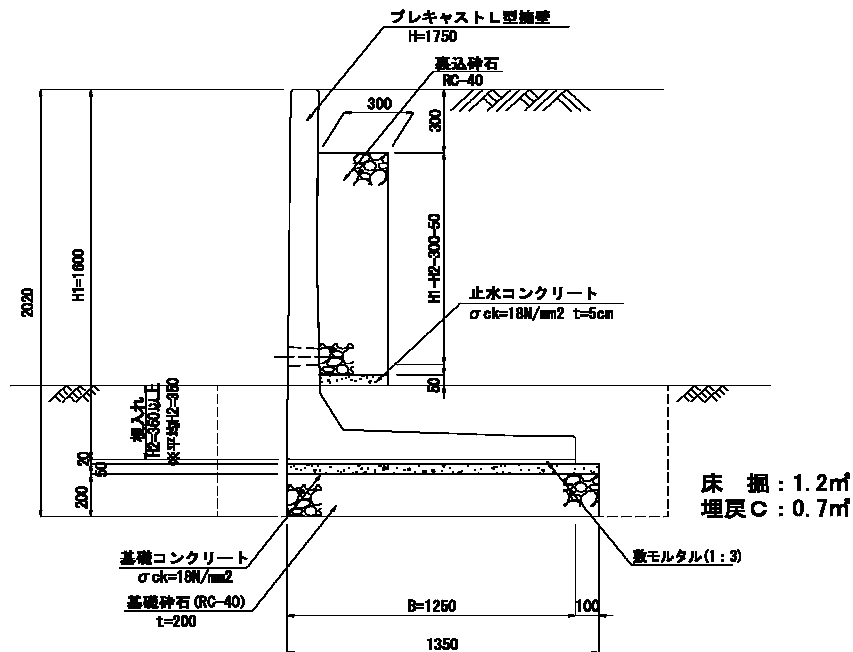
※プレキャストL型擁壁は宅地造成等規制法に基づく
国土交通大臣認定の製品とする。

L= 6.0
(延長総括表より)

名 称	規 格	算 式	単位	10m当り 数 量	延 長	数 量
プレキャストL形擁壁	H=1700	10.0/2.0	m (本)	10.0 (5.0)	6.0	3
敷モルタル	1 : 3	1.20*0.02*10.0	m ³	0.24	〃	0.14
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	1.30*0.05*10.0	m ³	0.65	〃	0.39
基礎砕石	RC-40, t=200	1.30*10.0	m ²	13.00	〃	7.8
裏込砕石	RC-40	(H2平均) (1.70-0.57-0.30-0.05)*0.30*10.0	m ³	2.34	〃	1.4
止水コンクリート	σ ck=18N/mm ²	0.30*0.05*10.0	m ³	0.15	〃	0.09
床 掘	土砂	1.6*10.0	m ³	16.0	〃	9.6
埋 戻	C、良質土	1.0*10.0	m ³	10.0	〃	6.0
基面整正	土砂	1.30*10.0	m ²	13.0	〃	7.8

L 型擁壁 数量計算書

(H=1750)



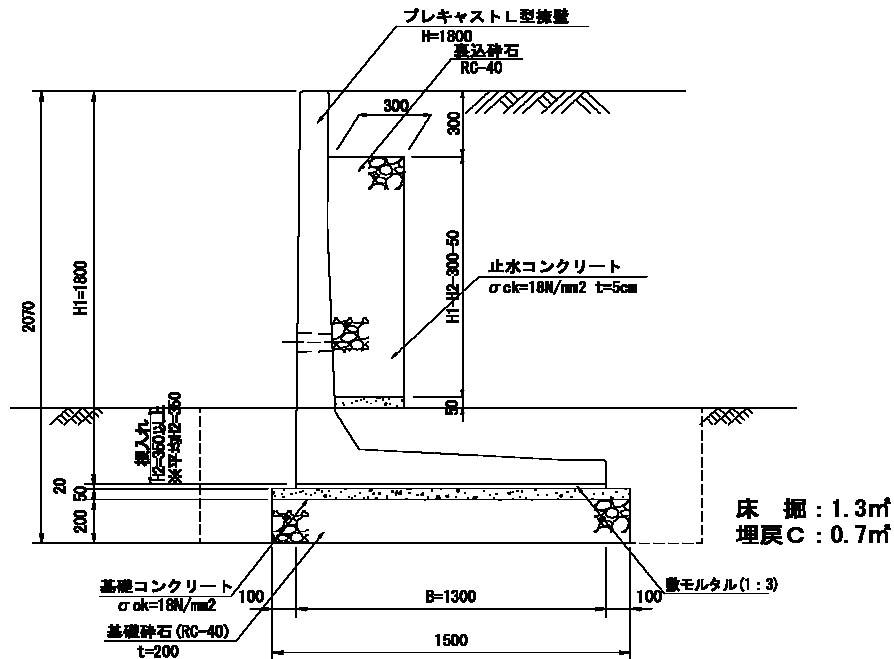
※プレキャストL型擁壁は宅地造成等規制法に基づく
国土交通大臣認定の製品とする。

L= 30.0
(延長総括表より)

名 称	規 格	算 式	単位	10m当り 数 量	延 長	数 量
プレキャストL形擁壁	H=1750	10.0/2.0	m (本)	10.0 (5.0)	30.0	15
敷モルタル	1 : 3	1.25*0.02*10.0	m ³	0.25	〃	0.75
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1.35*0.05*10.0	m ³	0.68	〃	2.03
基礎碎石	RC-40, t=200	1.35*10.0	m ²	13.50	〃	40.5
裏込碎石	RC-40	(H2平均) (1.75-0.35-0.30-0.05)*0.30*10.0	m ³	3.15	〃	9.5
止水コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.30*0.05*10.0	m ³	0.15	〃	0.45
床 掘	土砂	1.2*10.0	m ³	12.0	〃	36.0
埋 戻	C、良質土	0.7*10.0	m ³	7.0	〃	21.0
基面整正	土砂	1.35*10.0	m ²	13.50	〃	40.5

L 型擁壁 数量計算書

(H=1800)



※プレキャストL型擁壁は宅地造成等規制法に基づく
国土交通大臣認定の製品とする。

L= 6.0
(延長総括表より)

名 称	規 格	算 式	単位	10m当り 数 量	延 長	数 量
プレキャストL形擁壁	H=1800	10.0/2.0	m (本)	10.0 (5.0)	6.0	3
敷モルタル	1 : 3	1.30*0.02*10.0	m ³	0.26	〃	0.16
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	1.50*0.05*10.0	m ³	0.75	〃	0.45
基礎碎石	RC-40, t=200	1.50*10.0	m ²	15.00	〃	9.0
裏込碎石	RC-40	(H2平均) (1.80-0.35-0.30-0.05)*0.30*10.0	m ³	3.30	〃	2.0
止水コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.30*0.05*10.0	m ³	0.15	〃	0.09
床 掘	土砂	1.3*10.0	m ³	13.0	〃	7.8
埋 戻	C、良質土	0.7*10.0	m ³	7.0	〃	4.2
基面整正	土砂	1.50*10.0	m ²	15.00	〃	9.0

[illegible][illegible][illegible]

構 造 物 土 工 集 計 表												
作業土工(その他)												
種 別	床掘 (土砂)			埋戻 (C)			埋戻 (D)			基面整正		
	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計
道 路 側 溝 PU3 車道用 B300-H300	0.52	20.0	10.4				0.31	20.0	6.2	0.56	20.0	11.2
落ち蓋式U型側溝柵 車道用 B300	1.0	1.0	1.0				0.5	1.0	0.5	0.7	1.0	0.7
硬質塩化ビニル管 VUφ200	0.78	1.6	1.2	0.35	1.6	0.6				0.75	1.6	1.2
硬質塩化ビニル管 VUφ100	0.39	35.2	13.7	0.11	35.2	3.9				0.65	35.2	22.9
下水柵500型(グレーチング蓋)	0.78	1	0.8				0.15	1	0.2	0.61	1	0.6
計			27.1			4.5			6.9			36.6

路線名 特殊道路6-6号線

[illegible]

路線名 特殊道路6-6号線

落ち蓋式U型側溝枠B300H800			特殊人孔横穴削孔補強								
種 別	箇 所	摘 要	種 別	箇 所	摘 要	種 別	箇 所	摘 要	種 別	箇 所	摘 要
	1			1							
計	1		計	1							

路線名 50街区内

[illegible]

路線名 50街区内

[illegible]

数量計算書

道路側溝 PU3-B300-H300 (車道用)

10m当り

[illegible]

特殊道路6-6号線

数量計算書

硬質塩化ビニル管 VU ϕ 200

10m当り

[illegible]

数量計算書

硬質塩化ビニル管 VU ϕ 100

10m当り

[illegible]

数量計算書

下水枋 500型

1ヶ所当り

[illegible]

数量計算書

特殊人孔横穴削孔補強

1箇所当り

[illegible]

舗 装 工 (その他)	数 量 総 括 表
-------------	-----------

数 量 総 括 表

[illegible]

数量計算書

舖裝面積

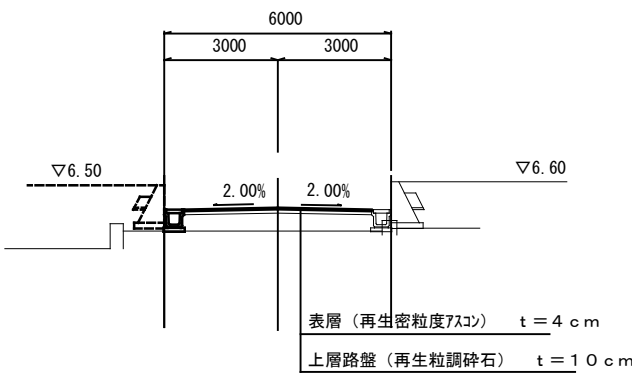
1式当り

[illegible]

図面番号	参考図1	縮 尺	1:100
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事 (7-7工区)		
種 別	特殊道路標準断面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

特殊道路標準断面図 S=1:100

特殊道路6-6号線

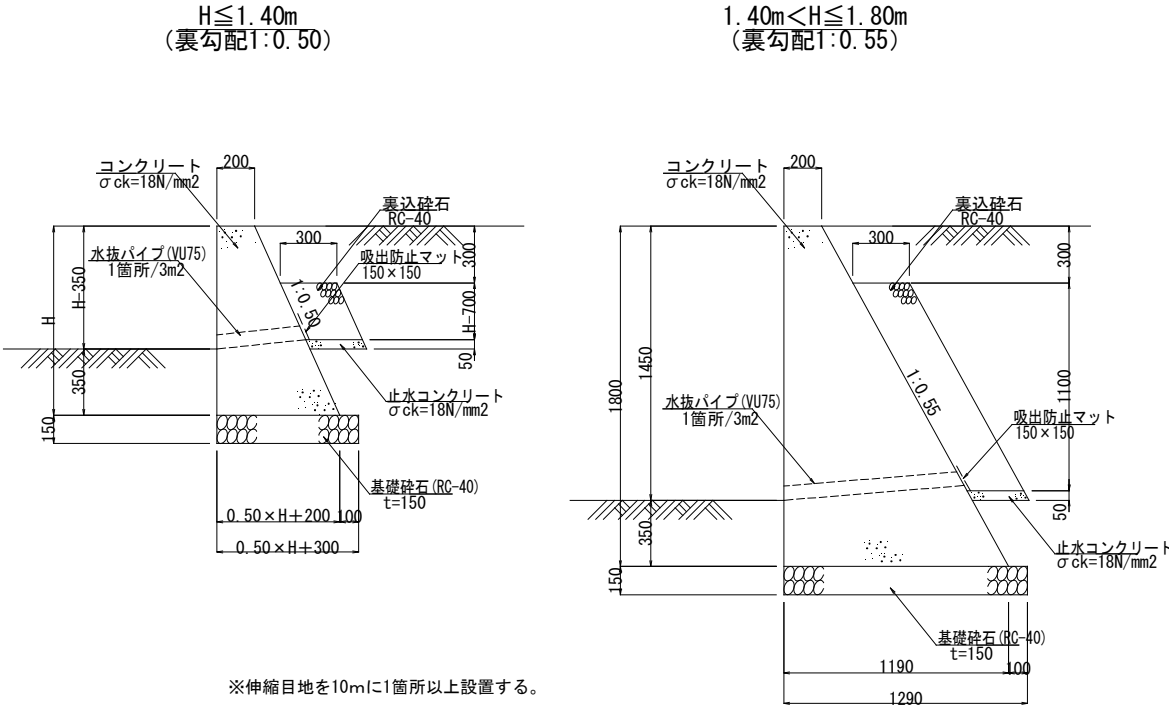


DL=0.00

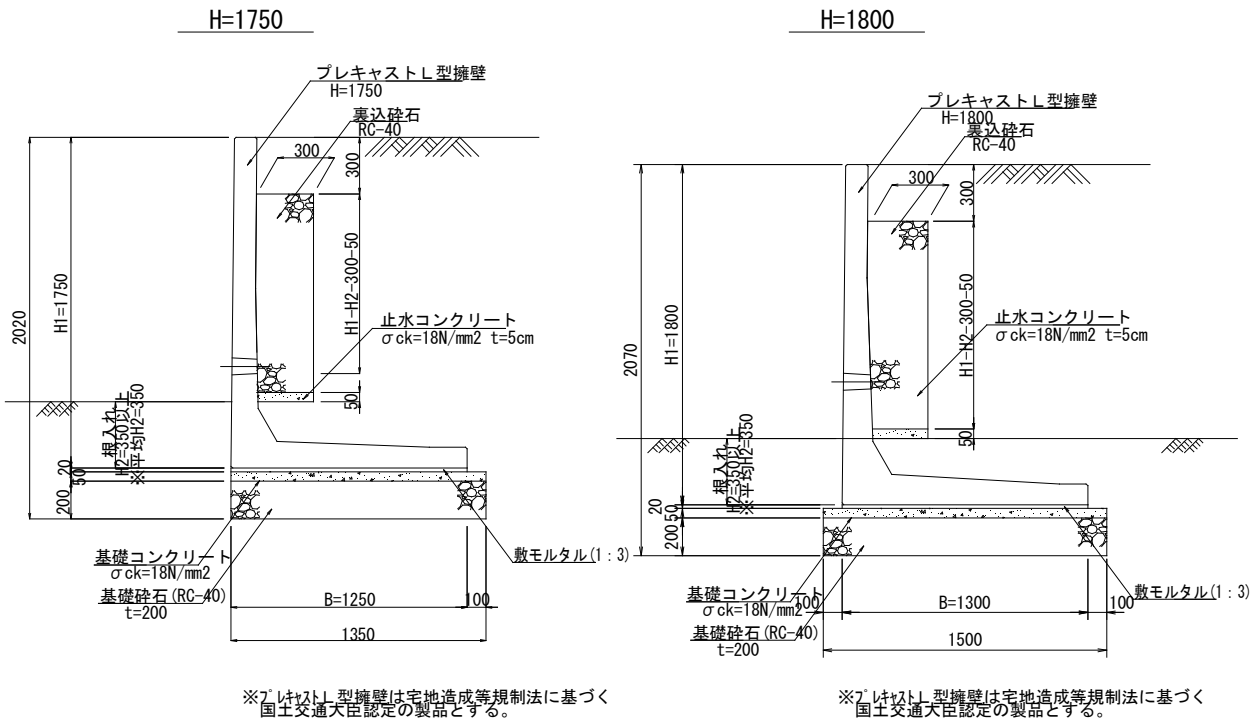
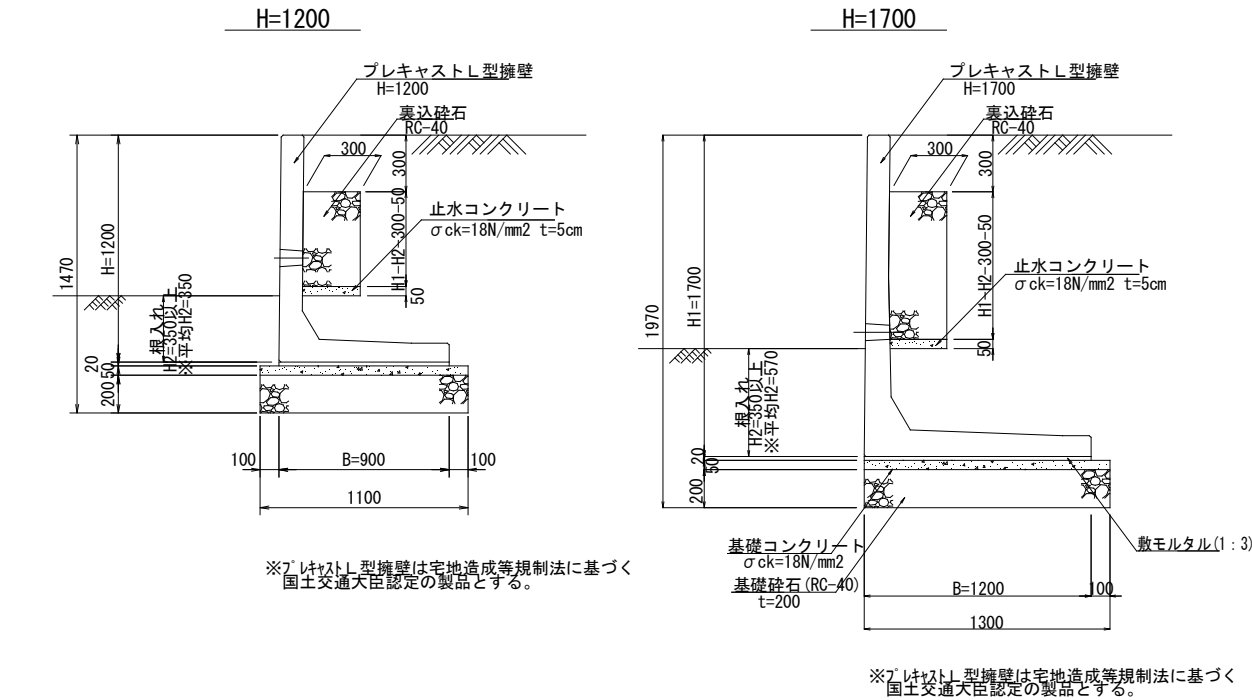
図面番号	参考図2	縮 尺	1:20
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	擁壁構造図	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

擁壁構造図

重力式擁壁（宅地）
S=1:20

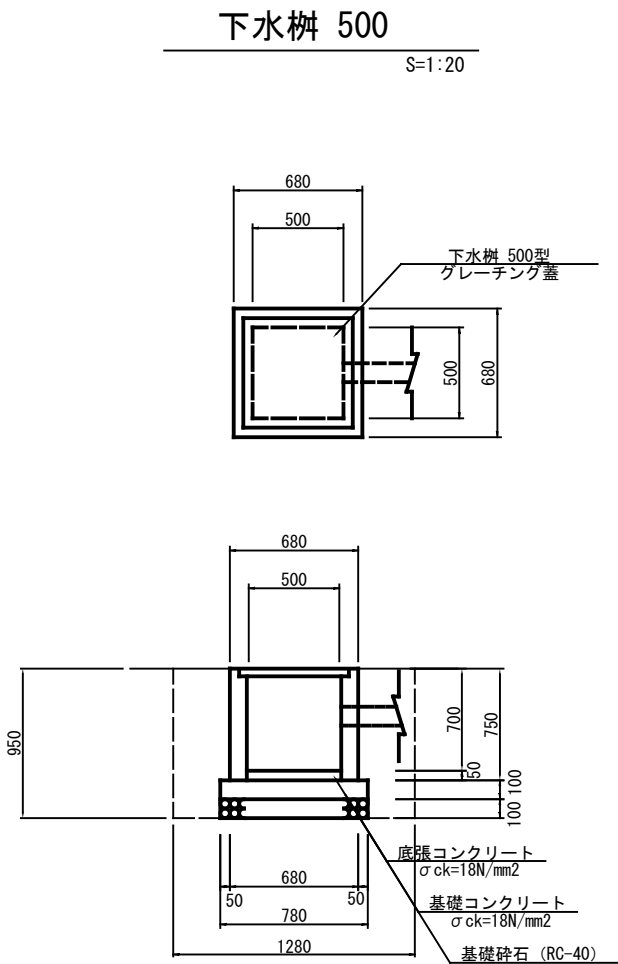
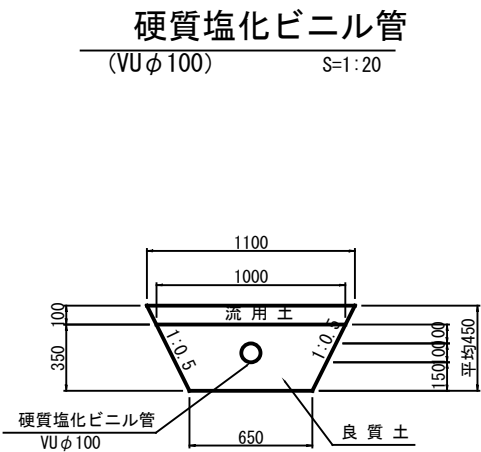


L型擁壁（宅地）
S=1:20



図面番号	参考図3	縮 尺	図 示
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	雨水排水構造図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

雨 水 排 水 構 造 図

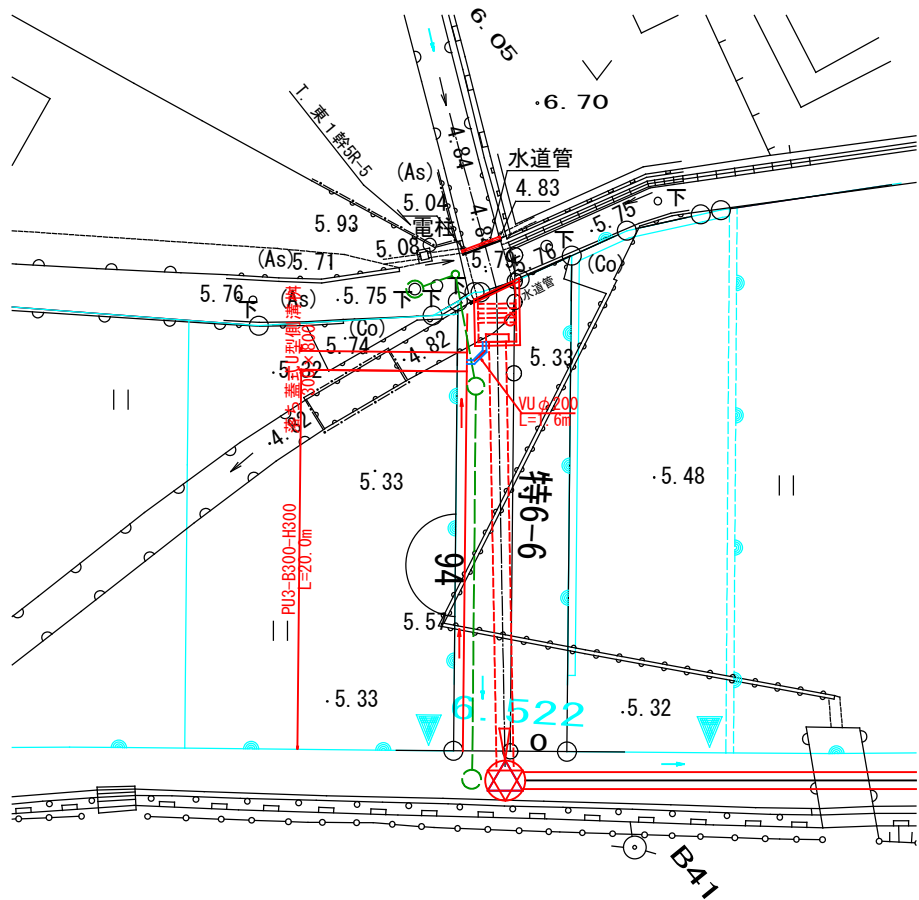


※ プレキャスト製品は参考図とする。

図面番号	参考図4	縮 尺	図 示
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	雨水排水構造図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

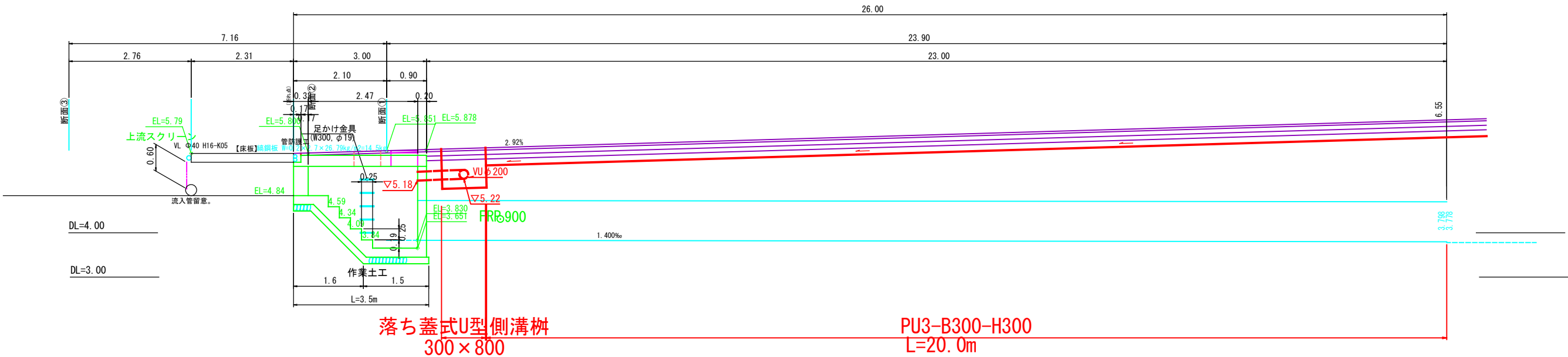
雨 水 排 水 構 造 図

平面図 S=1:200



側面

断面図 S=1:50



落ち蓋式U型側溝樹
300×800

PU3-B300-H300
L=20.0m

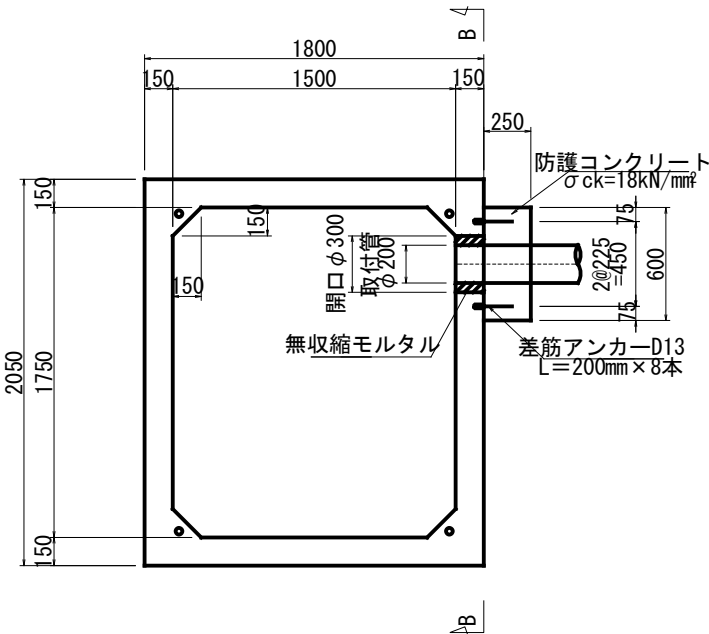
※既設污水管に留意（試掘により確認）
※既設特殊人孔高に留意（道路計画高の確認）

図面番号	参考図5	縮 尺	図示
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	雨水排水構造図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

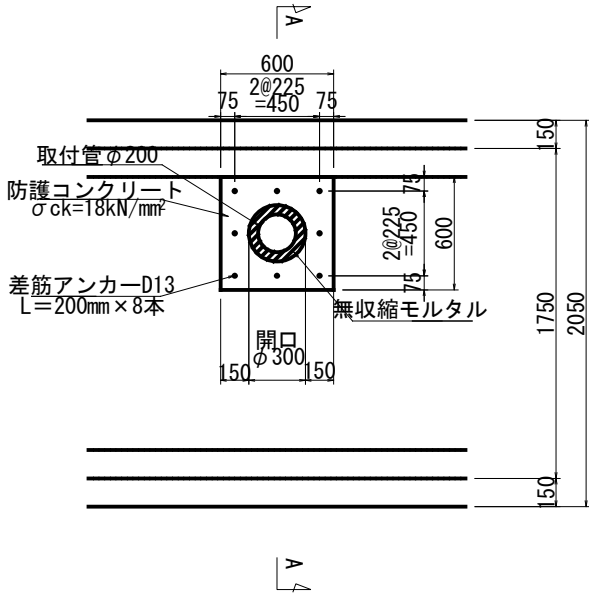
雨水排水構造図

特殊人孔横穴削孔補強図 S=1:20

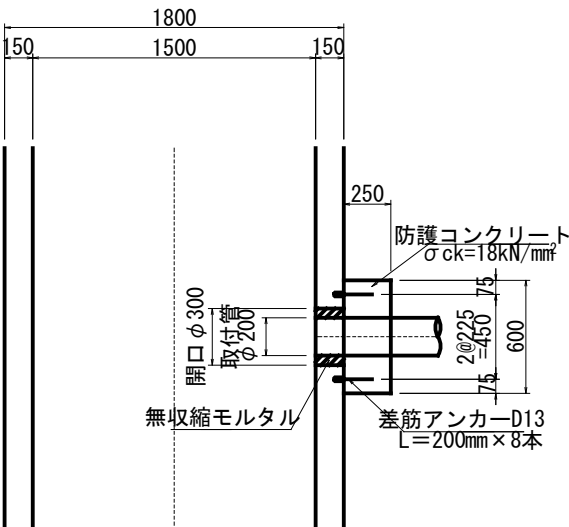
A-A断面



B-B断面



平面図



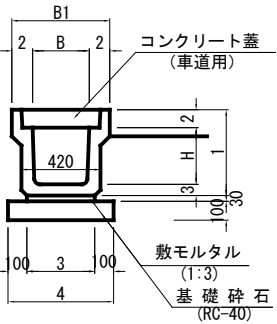
材 料 表

種 別	規 格	算 式	数 量
防護コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{kN/mm}^2$	$(0.600 \times 0.600 - 0.100 \times 0.100 \times 3.14) \times 0.250$	0.082 m
型 枠		$0.600 \times 0.600 - 0.100 \times 0.100 \times 3.14$ $+ 0.600 \times 0.250 \times 3$	0.779 m
無収縮モルタル		$(0.150 \times 0.150 \times 3.14 - 0.100 \times 0.100 \times 3.14) \times 0.150$	0.006 m
差筋アンカーD13	L=200mm×8本	$0.200 \times 0.995 \times 8$	1.592 kg

(1ヶ所当り)

P U 3

(車道用) S=1:20



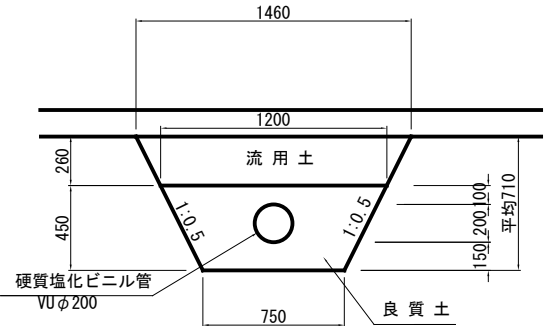
※ グレーチング蓋はT-14、細目、すべり止、騒音防止ゴム付を使用し10mに1ヶ所設置する。

寸 法 表

種 別	B	B1	B2	B3	B4	H	H1	H2	H3
B300-H300	300	520	110	360	560	300	465	95	70

硬質塩化ビニル管

(VUφ200) S=1:20



図面番号	参考図6	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理事業（7-7工区）		
種 別	取壊し・撤去平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

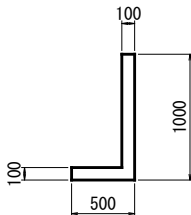
取壊し・撤去平面図

高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
FH=0.00 …既存宅地部分以外の計画地盤高
 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 …造成工事を行わない。
◎ FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	参考図7	縮 尺	1 : 30	
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業			
路線名				
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）			
種 別	取壊し・撤去図	番 号		
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目			
三 原 市				

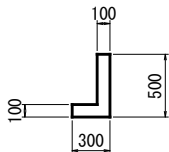
取 壊 し ・ 撤 去 図（50街区）

擁壁-1



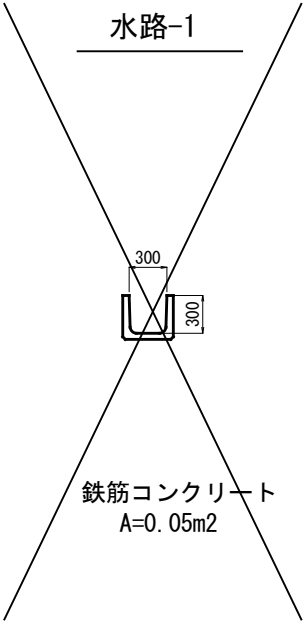
鉄筋コンクリート
A=0. 14m2

擁壁-2

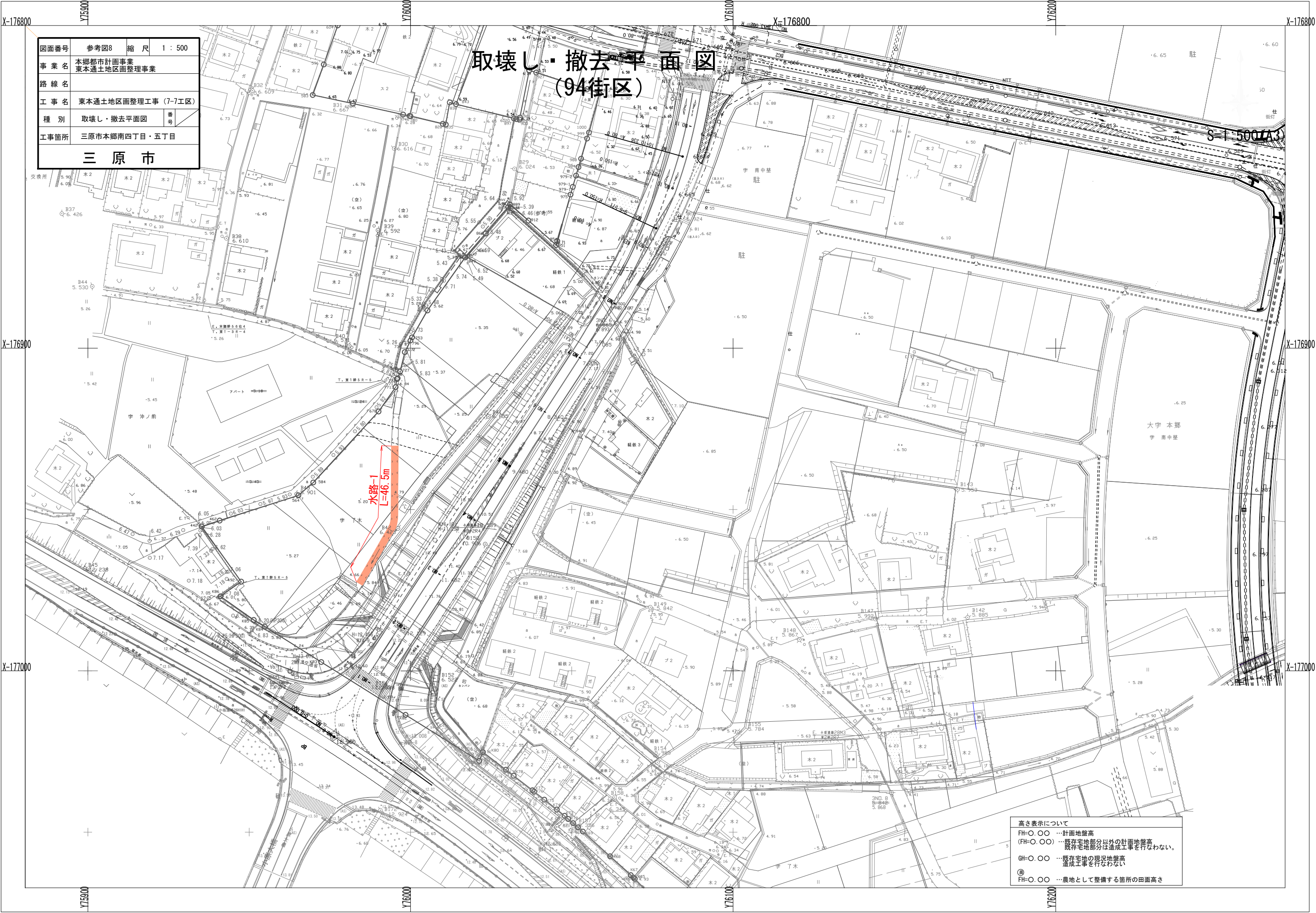


鉄筋コンクリート
A=0. 07m2

水路-1



鉄筋コンクリート
A=0. 05m2



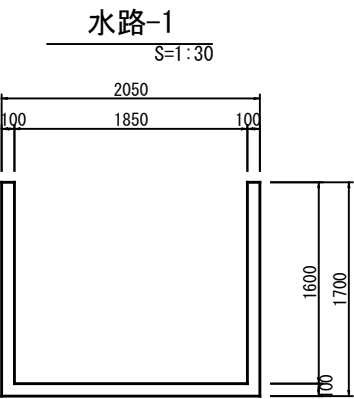
図面番号	参考図8	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）		
種 別	取壊し・撤去平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

取壊し・撤去平面図
(94街区)

高さ表示について
FH=O.〇〇 …計画地盤高
(FH=O.〇〇) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=O.〇〇 …既存宅地の現況地盤高
 …造成工事を行わない
◎ …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	参考図9	縮 尺	図 示	
事業名	本郷都市計画事業 東本通土地区画整理事業			
路線名				
工事名	東本通土地区画整理工事（7-7工区）			
種 別	取壊し・撤去図		番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目			
三 原 市				

取 壊 し ・ 撤 去 図（94街区）



鉄筋コンクリート
A=0.53m²

位置図

施工箇所

東本通土地地区画整理工事(7-7工区)

